

授業科目	* 看護のための臨床検査				単位	1		
履 修	必修	関連資格	高一種免(看護)		ナンバリング	NU11108J		
開講年次	2年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1			
担当教員	浅野 嘉延、笹月 桃子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、大学病院や関連病院に長く勤務した内科医の臨床経験をもとに、現在の医療現場で必要とされる臨床検査について解説する。</p> <p>臨床検査は、診断の確定、重症度の判断、治療効果の判定など、臨床経過のさまざまな段階で重要な役割を果たしている。</p> <p>この授業では、医療現場で一般的に使用される臨床検査に関して、検査の意義と実施法、看護上の注意点、検査結果の解析などを解説する。心電図や超音波検査の演習を行う。実際の検査データから病態を把握する方法を解説する。臨床検査のデータから患者の病態を把握する臨床力を養うことを期待する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主要な検査の意義を説明できる。 2. 主要な検査の実施法を説明できる。 3. 主要な検査の結果を解析できる。 4. 検査時の看護のポイントを説明できる。 5. 検査結果を解析して患者の病態を把握できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	90	0	10	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	50		5				55	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	40		5				45	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
検査データを的確にアセスメントし、検査データから患者の病態を正しく把握することができる。必要な追加検査を考察することができる。				主要な臨床検査の意義、実施法、データの意味、看護の注意点を理解し、人に説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:基礎知識、生理検査(1) 臨床検査の基礎知識について解説する。 心電図について解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
2	テーマ:生理検査(2) 心電図、肺機能検査について解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
3	テーマ:尿検査、血液検査 検尿と血計について解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
4	テーマ:画像検査(1) X線、超音波検査について解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
5	テーマ:画像検査(2) 消化管検査について解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
6	テーマ:生化学検査(1) 生化学検査(肝機能検査など)について解説する。 (浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
7	テーマ:生化学検査(2) 生化学検査(血糖検査など)について解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
8	テーマ:演習(1) グループ分けをして、心電図、肺機能などの演習をする。(浅野・笹月)	演習 (6301&6302 教室)	当該部分の予習と復習	60
9	テーマ:演習(2) 前週とグループが入れ替わって、心電図、肺機能などの演習をする。(浅野・笹月)	演習 (6301&6302 教室)	当該部分の予習と復習	60
10	テーマ:その他の検査(1) 免疫検査、腫瘍検査などを解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
11	テーマ:その他の検査(2) 感染症、内分泌検査などを解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
12	テーマ:患者のデータ解析(1) 模擬患者の臨床検査のデータから病態を把握する。 (浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
13	テーマ:患者のデータ解析(2) 前週と異なる模擬患者の臨床検査のデータから病態を把握する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
14	テーマ:患者のデータ解析(3) 課題レポートの患者の病態を解説する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
15	テーマ:総まとめ 臨床検査のポイントを復習する。(浅野)	講義	当該部分の予習と復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>1年次の「形態機能学」や2年次前期の「疾病学各論Ⅰ」の知識を整理してから授業に望んで下さい。同時期に開講される「疾病学各論Ⅱ」とも関連します。臨床検査のデータから、患者さんの病態を多面的に捉えて理解できることを期待します。</p> <p>授業では教科書を使った講義とともに、検査の様子をDVDで供覧します。また、心電図や肺機能などの検査を実施者や被験者になって行う演習もあります。</p> <p>演習室の都合などで、授業の順序が入れ替わることがあります。授業中に通達します。</p>			
テキスト	<p>教科書：看護のための臨床検査、浅野嘉延、南山堂</p> <p>必要に応じて、プリントを配布します。</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>参考書：看護のための臨床病態学(改訂3版)、浅野嘉延編、南山堂</p> <p>その他、講義のなかで紹介します。</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>講義は教科書に沿って行いますので、該当する箇所を予習するとともに、講義後は配布資料なども用いて復習をして下さい。</p> <p>授業で課題を出しますので、自分で検査データのアセスメントをして下さい。</p> <p>疾病学と臨床検査の知識は、看護師としての日常業務に不可欠だけでなく、看護師国家試験でも大きなウエイトを占めています。日頃からジャーナルやインターネットなどで疾病や健康についての関心を高め、分からないことは教官に質問するだけでなく、図書館で調べるなど積極的な姿勢に心がけて下さい。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>期末試験 90%、課題レポート 10%で評価します。</p> <p>* 期末試験は教科書を持ち込み、患者データを解析する問題を中心に出题します。</p>			